

**すべての子どもに公平な機会を。**

エフアジパン年次報告書 2016

# ご挨拶



2016年度もみなさまの多大なるご支援をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。1年間の活動の成果をご報告いたします。

2016年度は、ラオスの<sup>※</sup>ビエンチャン都立図書館・多目的ホールが開館から10周年を迎えました。12月には現地で記念式典が催され、同図書館設立をご支援いただいた自治労中央本部、自治労北海道本部、自治労東京都本部、自治労愛知県本部の代表のみなさまと一緒に私も参列しました。10年の間にこの図書館がどれほど多くの子どもたちや地域住民の学びを支えてきたのかを実感すると共に、この間ラオスやビエンチャン都の情勢、子どもたちと図書館の状況も変化しており、これからの支援をどのような方針で進めていくべきなのか、支援者のみなさまと一緒に再度検討しなければならない時期に来ていることも理解しました。

また、ビエンチャン都と都立図書館がいかに主体的に自立的な運営への取り組みを進めていけるか、その意識形成もエファジャパンが努力すべき課題であると感じています。さらに、カンボジアでは事業パートナーである現地の市民団体との協働関係を再定義する段階を迎え、子どもたちを第一に考えながらそうした様々な変化に対応していく力も問われています。その他、ラオスでの学校図書館・図書室支援、ベトナムの障がい児支援、カンボジアの子どもたちの教育支援等と併せ、長期的な視点でエファジャパン事業全体の戦略を立てなければならないと考えています。

エファジャパンは、これからも子どもたちがその持てる力を存分に発揮できる社会の実現のため活動を続けてまいります。引き続き、みなさまのご支援ご協力をいただけますよう、心よりお願い申し上げます。

※これまでエファジャパンは「ヴィエンチャン市立図書館」と表記してきましたが、日本政府の表記に見られるように最近では「ヴィエンチャン」でなく「ビエンチャン」が広く用いられること、またビエンチャンの行政単位は「市」でなく「都」であることから、今後は「ビエンチャン都立図書館」と言う表記に変更しました。

特定非営利活動法人エファジャパン  
理事長 伊藤 道雄

## — 目 次 —

ご挨拶	2	カンボジア	8～9
2016年度活動ハイライト	3	国内事業	10～11
エファジャパンの組織	3	エファグッズ	12
ベトナム	4～5	会計資料	13～19
ラオス	6～7		

# 2016 年度活動ハイライト

## ◆ ◆ ◆ 海外事業 ◆ ◆ ◆

### ・ビエンチャン都立図書館開館 10 周年

ラオス・ビエンチャン都立図書館が 2016 年 12 月で開館 10 周年を迎えました。設立を支援していただいた自治労中央本部、自治労北海道本部、自治労東京都本部、自治労愛知県本部からの代表他と、エファジャパン理事長他関係者が現地を訪問し、同図書館で開催された式典に参列しました。

### ・ベトナムで新たに障がい児クラブ（教室）を支援

自治労鳥取県本部により新たにベトナム・ハイフォン市タンファン村の障がい児クラブの支援が開始しました。同クラブはこれまで休止状態でしたが、今回の支援により活動を再開することができました。

### ・カンボジアで新たな奨学金事業

自治労岡山県関係職員労働組合連合より、カンボジア・プレアビヒア州で新たな奨学金事業を開始するための支援金をいただきました。奨学金基金を設立し、2020 年度から奨学金の支給を開始できるよう現在準備を進めています。

## ◆ ◆ ◆ 国内事業・その他 ◆ ◆ ◆

### ・認定 NPO 法人

2016 年 6 月 14 日、東京都より「その運営組織及び事業活動が適正であって公益の増進に資する」と認定を受け、認定 NPO 法人になりました。これにより、エファジャパンに入金される会費（正会員の会費を除く）・支援金は税制上の優遇措置が受けられるようになりました。

# エファジャパンの組織

## 支援者

### 会 員

正会員…132 人  
シニア会員…44 人  
賛助会員個人…31 人  
賛助会員団体…38 団体

**総会**  
(正会員で構成)

- ・エファパートナー（個人 74、団体 60）
- ・一般寄付者（個人、団体）
- ・事業指定寄付者（個人、団体）  
（ベトナム、ラオス、カンボジア、ようちえん募金、荒川さん募金、書き損じハガキ・古本リサイクル募金、他）
- ・ボランティア  
（事務局ボランティア、デザインボランティア、企業ボランティア）

## 理事会

理事長	伊藤 道雄
副理事長	植本 真砂子
理事	大石 芳野
理事	木下 究
理事	佐藤 千恵子
理事	高橋 睦子
理事	田中 浩二
理事	玉井 一匡
理事	中西 満
理事	福島 嘉人
監事	遠藤 幹夫
監事	山形 昌弘

## 顧問

イーデス ハンソン

## 事務局

事務局長	小宮 由美
国内事業	五十嵐 香織
広報	宮原 朝香
ベトナム駐在	崎川 勝志

2017 年 3 月 31 日 時点

# ベトナム Viet Nam

## ・支援が必要な背景

海外からの投資を積極的に呼び込み経済発展を重視する一方で、ハイフォン市の福祉体制はまだ整備されておらず、特に政府による障がい児支援は十分ではありません。

## ・支援の目標、目的

政府による十分な支援を受けていない障がい児や困難な状況下にある子ども達を支援し、子ども達の発達する権利の実現をめざします。

## ハイフォン市障がい児支援

### ■ベトナムの障がい児事情

ベトナムでは経済発展を最優先した結果、貧困問題が改善されてきており、政府はこれまであまり関心を向けてこなかった障がい児支援にようやく力を入れ始めています。しかし、障がい児支援の十分な経験がないため、支援体制は整備されておらず、多くの障がい児が放置されたままです。

ハイフォン市にはおよそ 2,200 人の障がい児がいるものの、ベトナムで数少ない聾学校や盲学校、公立のリハビリテーションセンターがあることから、ベトナムの他の地域よりも恵まれています。それでも収容人数の限界や交通アクセスの問題から、これらの学校やセンターに通えるのは一部の障がい児です。特に農村部にいる多くの障がい児は十分な療育を受けていません。



タンフォン村の障がい児クラブで活動する子ども達

### ※ ■障がい児クラブ支援

ベトナムのハイフォン市には、地域で活動する機会の限られている障がい児達が、文化活動や遊戯等を通して楽しむ活動の場を提供するため、20 近くの障がい児クラブが設置されています。これらの障がい児クラブでは週 1 回～月 1 回のペースで活動することになっていますが、実際は活動費が不足しているため、活動が停滞している障がい児クラブが少なくありません。

そこでこれらの障がい児クラブの活動を活性化するため、エファジャパンは連合愛のカンパの支援でハイフォン市内の 5 つの地域の障がい児クラブ（ドンクオックビン地区、ティエンラン町、タンフォン村、ダイバン村、ホアビン村）、及び自治労岡山県本部の支援でフンティエン村障がい児クラブ、自治労鳥取県本部の支援でタン



中秋節のイベントで踊る、フンティエン村障がい児クラブの子どもたち

フン村障がい児クラブの計 7 つの障がい児クラブの活動を支援しています。

支援内容としては活動用具の寄贈や地域でのイベントを開催したり、幼稚園教諭や大学生ボランティアを呼んで活動に参加してもらっています。その結果、各障がい児クラブでは活動の回数や種類、参加する障がい児の人数が増えています。また、これらの障がい児クラブがある地域の重度の障がい児に対してはソーシャルワーカーによる戸別訪問カウンセリングを支援しており、その結果盲学校や地元の幼稚園に入学が認められたり、障がい児手当が行政から支給されるようになった障がい児もいます。



戸別訪問をして障がい児のカウンセリングを行なうフンティエン村障がい児クラブのスタッフ達

※これまでエファジャパンでは「障がい児教室」と表記してきましたが、現地では「障がい児クラブ」という呼び名のほうが一般的であることから今後は「障がい児クラブ」という表記に変更することにしました。

## ソーシャルワークセンター支援



タンズオン村で行なわれた、子どもの権利・保護・ケアに関する講習の様子



ドンケー町で行なわれた子どもの権利に関するワークショップの様子

ソーシャルワークセンターは、ハイフォン市全域の貧困や虐待、HIV、麻薬、障がいなどの社会福祉問題に取り組んでいるハイフォン市の行政機関です。エファジャパンは、2013年12月から当センターと協力し活動を行なっています。2016年度は、3つの地域(ギアサー町、ドンケー町、タンズオン村)の子ども関連の活

動に携わる住民を対象に、子どもの権利や保護、ケアに関する講習の他、困難な状況にある子どもの保護者への戸別訪問カウンセリングを実施しました。また、これら3つの地域の人民委員会に困難な状況にある子ども達が2ヵ月に1回集まり、子どもの権利に関するワークショップや文化活動を行ないました。

## アジア子どもの家奨学金基金

1999年より自治労栃木県本部が500万円をハイフォン市に委託し、その利子を運用して奨学金事業を開始しました。またハイフォン市での物価の上昇に対応するため、2012年度にはエファジャパンの自己資金で、2013年度には自治労栃木県本部の支援で、本奨学金基金の預金額を増額しました。本奨学金基金はハイフォン市

児童保護基金が管理し、経済的に貧しいながら、優秀な成績を収めた子ども達に支給されています。2016年度は計65名の子ども達に1人当たり90万ドン(約4,500円)の奨学金と10万ドン(約500円)分のギフトを支給しました。

## 書き損じハガキでの支援

皆さまのご協力により収集した書き損じハガキによる支援で、ハイフォン市のタンフン村障がい児クラブに活動で使用するパソコンと、クラブに通う子ども達個人へ絵本、文房具、人形等の玩具を寄贈しました。タンフン村障がい児クラブは自治労鳥取県本部が支援していますが、音楽やゲーム活動を行なうのにパソコンが必要となってきたこと、また個人に対する物品の支援はほとんど行なっていないことから、要望の高かった絵本、文房具、人形等を障がい児達に寄贈しました。



タンフン村障がい児クラブの子ども達に書き損じハガキによる支援で玩具や絵本、文房具などが贈られた

### ベトナム事業の今後

脆弱な障がい児クラブの運営体制を強化するためにも、保護者などが運営に参加する機会を作っていく必要があります。障がい児や困難な子ども達を適宜保護・支援するには、地域の協力による支援のネットワークを構築することが不可欠です。

# ラオス Laos

## ・支援が必要な背景

ラオスの多くの小中学校では図書館・図書室がなく、また、設置されている数少ない図書館・図書室では、運営に課題があり使用されていないケースも少なくありません。また、ラオス全国の図書サービスの発展に寄与すべきラオス図書館協会の活動も停滞しています。

## ・支援の目標、目的

学校図書館・図書室の設置や運営支援を通し、多くの子ども達が様々な本を読む機会を提供します。ラオス図書館協会を支援し、当協会が全国の図書サービスの発展に寄与する全国組織になることをめざします。

## 図書館事業

### ■ラオス図書(館)事情

ラオスの公共図書館は、首都ビエンチャン都に国立図書館とビエンチャン都立図書館がある他、ラオス16県の各県に県立図書館が1館ずつあるだけです。本屋も少なく、本を売っている店がない県もあり、市民が本に触れる機会が圧倒的に不足しています。また、ラオス唯一の図書関連の全国組織であるラオス図書館協会には自主財源がほとんどなく、外部からの支援なしでは機能しません。

### ■ビエンチャン都立図書館・多目的ホール支援

ビエンチャン都立図書館・多目的ホールは自治労中央本部及び3県本部(北海道・東京・愛知)の支援で2006年12月に開館しました。開館後も自治労各県本部・地連には設備の設置や蔵書購入、運営費を支援していただいております。特に自治労東海地区連絡協議会には、2009年3月から継続して備品の購入や職員の超過勤務代(平日16時～18時)を含む図書館運営費の一部を支援いただいております。図書館の開館時間は、平日月曜日～金曜日の9時～18時までで、2016年の利用者数はのべ19,649人、貸出人数はのべ473人、貸出冊数はのべ1,208冊でした。

### ■ビエンチャン都立図書館・多目的ホール開館10周年

2006年12月に開館したビエンチャン都立図書館・多目的ホールは2016年に10周年を迎えました。2016年12月9日には10年間の支援を振り返る記念



ビエンチャン都立図書館の閲覧スペースで読書する生徒達

式典と評価会議が開催されました。記念式典には、図書館建設や運営を支援した自治労中央本部、自治労北海道本部、自治労東京都本部、自治労愛知県本部、自治労三重県本部、自治労岐阜県本部の代表者及びエファジャパンの理事長、副理事長の他、ビエンチャン都政府関係者を含む計約40名が出席しました。式典ではこれまでビエンチャン都立図書館を支援してきた自治労の各地連・県本部に感謝状が贈呈されました。評価会議は式典に参加した自治労とエファジャパンの関係者で行なわれ、過去10年間のビエンチャン都立図書館の利用状況について現地調査の報告を受けた後、今後の課題や図書サービス改善に向けた方策などを話し合いました。

### ■ラオス図書館協会支援

2007年に設立されたラオス図書館協会は、日本の日本図書館協会にあたる機関です。同協会はラオスの図書館界で随意一の専門性を有しているメンバー10名から成っています。しかし政府からの支援はほとんどなく、財政不足等の理由から活動は停滞していました。エファジャパンはラオス図書館協会の活動活性化のため支援を行っており、2016年度は公共図書館職員を対象とした図書館情報管理に関する研修や図書館協会運営会議費、協会機関誌の発行、伝統音楽楽器紹介の本の出版、東南アジア図書館国際会議参加の旅費などを支援しました。



ビエンチャン都立図書館の10周年記念式典で記念写真におさまる関係者達

## 学校図書室事業



### ■学校図書室事情

ラオスでは、小中学校の1割強しか図書館・図書室が設置されておらず、司書も配置されていません。郊外には本を売っている店もなく、子ども達の多くは教科書以外の本を読む機会がほとんどありません。また、図書館・図書室がある学校でも、開館時間が短かったり、利用者の記録を取っていないかったり、本が整理されていなかったりと、先生による運営・管理がなおざりにされている図書室が少なくありません。

### ■学校図書室支援

2016年4月、エファジャパンは元自治労東京都本部執行委員長の本郷真一様から1千万円の寄付をいただきました。これは、故・森田昭様（元都職労副中央執行委員長）のご遺志により、社会貢献活動を実施する法人・団体へ寄付することを前提に本郷様が遺贈を受けたものの一部になります。この寄付金の一部を使い、ビエンチャン都の小中学校10校とビエンチャン県の小学校1校、計11校の空いた教室のスペースに本と本棚を寄贈し、先生に図書室運営・管理研修を行ない、図書室を設置しました（ビエンチャン都はラオスの首都で、ビエンチャン県はビエンチャン都に隣接する別の行政区）。さらに、公益財団法人日本国際協力財団の助成金を受け、ラオス北東部の山岳地域に位置するフアパン県の小学校5校にも学校図書室を設置しました。これら16校の図

書室では継続して安定した運営ができるよう、「1.生徒の図書室係を作って生徒も図書室の運営・開館を手伝う」、「2.少なくとも1日1時間以上開館する」、「3.毎年生徒1人ずつから1,000kip(13円)～5,000kip(65円)を募り、集まったお金を図書室運営のために使う」ことを運営のルールとして定めています。フアパン県ではフアパン県教育スポーツ局と協力し、これらのルールの適用を同県の他の学校図書室にも推奨していきます

### ■書き損じハガキでの支援

公益財団法人日本国際協会の助成金によって設置されたフアパン県のブアムガム村小学校の図書室には、子ども達が少しでも多くの本が読めるよう、皆さまのご協力により収集・換金した書き損じハガキによる支援でも本を購入・寄贈しました。



### ラオス事業の今後

ラオスの図書館・図書室は数が少なく運営・管理体制に課題を抱えている他、有効に活用されているとは言えません。学校の授業など生徒の学習のために有効活用されるようなスキルも支援していきます。

# カンボジア

## Cambodia

### ・支援が必要な背景

カンボジアでは著しい経済発展の影で、学校に行けない子どもの数がとりわけ都市部で増加しています。地方の教育環境は少しずつ改善してはいますが、公立小学校が遠すぎて通学できない子どもたちが今も大勢います。貧困ゆえの家庭崩壊から、保護を必要とする子どもたちの存在も絶えず報告されてきます。

### ・支援の目標、目的

すべての子どもが教育を受けられるよう、僻地の村で、あるいは児童養護施設で、子ども達に教育を受ける権利を保障していきます。また、学校教育だけでなく伝統文化や農業の活動を通じて、参加や発達の権利も保障していきます。

## ノンフォーマル教育（寺子屋教室）運営支援

### ■寺子屋教室

※  
プノンペン市内で SCADP（スカップ）が運営する最後の寺子屋教室があったセンソク地域は、現在、ショッピングモールや大型マンション、中央省庁の移転先として再開発が進んでいます。一方で、増え続ける巨大プロジェクトに労働者が流入し、新たなスラムが生まれ、都市部の子どもの就学率低下の一因となっています。SCADP は、プノンペンに隣接するカンダール州の村 1 か所で寺子屋教室を運営しており、エファジャパンは自治労福岡県本部や鹿児島県労働者福祉協議会の支援を受けながら、教員の給与や教材費を支払い、寺子屋教室の運営を支援しています。同寺子屋教室は、公立小学校が設置されたことから、2015 年より就学前教室として運営しています。教室に床を設置せず、壁もない屋根だけのオープンスペースで就学前教室を運営していたため、雨の日には休校せざるを得ませんでした。2016 年度は鹿児島県労働者福祉協議会のご支援により、レンガとコンクリートで 20 センチメートルほどの高さの床を作りました。これにより、雨天でも就学前教室を実施できるようになりました。幼児教育、就学準備の質をどのように高めていくかが、今後の課題です。

### ■国境地帯の子どもの教育支援

インドシナ戦争の最後の激戦地であったブレアビヒア州では、近年は世界遺産の領有をめぐるタイと紛争が勃発し、何十年もの間、住民は戦火におびえながら暮らしてきました。当時子ども時代を過ごした今の大人達は教育を受けることができず、その多くが今も非識字です。せめて子ども達には教育を受けさせたいという親達の熱意は強く、少しずつ公立小学校が増えてきていますが、教員不足や学校の立地の問題から、今も小学校に通えない子どもは数多くいます。

SCADP は 2016 年度現在、この地域で 8 か所の寺子屋教室を運営しており、公立小学校に行けない約 600 人の子ども達が寺子屋教室を学びの場としています。前年度に引き続き、2016 年度も自治労兵庫県本部の支援により、寺子屋 8 か所の子どもたちにノートや鉛筆を配布しました。子ども達は教科書を持っていない



ブレアビヒア州・イエン村の寺子屋教室で勉強する子ども達

ため、ノートと鉛筆は先生が板書した内容を書き写したり、自宅で復習や宿題に活用したりと、なくてはならない勉強ツールになっています。

カンボジア教育省は、ノンフォーマル教育専用の教科書を配布していますが、義務教育の教科書とは異なり、身の回りの話題を中心に簡単な文字や計算の習得をめざす内容になっています。これでは将来公立小学校ができたとしても、義務教育への編入は難しくなってしまう。エファジャパンでは、SCADP が運営する 8 か所の寺子屋のうち、イエン村の寺子屋教室で義務教育と同じ教科書で教育を行なうパイロット事業を開始し、子ども達が初等教育 6 年間の過程を寺子屋教室で終了できるように支援しています。現在、4 年生までの教室を開講しており、2016 年度は 5、6 年生用の教室を増築するためのフェリシモ地球村の基金を獲得することができました。6 年生まで修了できた生徒には、何とかして中学に進学する道を開くため、岡山県関係職員労働組合連合から奨学金基金の寄贈を受けました。イエン村から中学に進学し、夢をかなえる子どもが 1 人でも多く出てくるよう、2020 年度から奨学金支給を予定しています。

※カンボジアの市民団体。団体名は、Street Children Assistance and Development Programme の頭文字から。2007 年度からエファジャパンとパートナーとして共にカンボジアで事業を展開しています。

## 児童保護施設支援

### ■ SCADP 児童保護施設

SCADP は首都プノンペンと、タイ国境に近いプレアビビア州で児童保護施設を運営し、虐待や貧困、保護者の出稼ぎ等、様々な理由で保護者と暮らすことのできない子ども達を常時 60 人余り預かり、教育の機会を提供するほか、1 人 1 人に愛情を注いで育てています。

2 つの施設には、自治労福岡県本部、自治労熊本県本部、鹿児島県労働者福祉協議会の支援により、制服、文房具、常備薬、石鹸、洗剤、歯ブラシなどを寄付しました。また、自治労千葉県本部は 2017 年 2 月に 12 名からなるボランティアグループを派遣し、施設の修繕や整備、給食の配給の支援を行ないました。

自治労沖縄県本部は、同月、農業支援のための調査を実施しました。同支援が実施されれば、子ども達の農業技術の習得と栄養改善が期待できます。



贈られた制服姿を着て笑顔を見せる、SCADP プレアビビア児童養護施設の子供達

### ■ 書き損じハガキでの支援

2016 年度は、SCADP プレアビビア児童養護施設の子供達 50 人に公立学校の制服と学用品を寄贈しました。通常は着用しなくてはならない制服が無かった子ども達は、贈られた制服を着て、それまで以上に嬉々として学校に通っています。

## カンボジア子どもの家奨学金事業

### ■ 子どもの家概況

1997 年に、自治労の支援によって、首都プノンペンに国立幼稚園教員養成校および附属幼稚園として設立されました。養成機関は 2 年間で、2016 年度は 412 人の訓練生が学んでいます（うち 12 名は NGO 職員）。カンボジア唯一の幼稚園教員養成の場であり、卒業生の働きぶりは内外で高く評価されています。

### ■ 奨学金事業

地方出身の貧しい訓練生 25 名に、月 25 ドルの奨学金を 10 か月間支給しました。教育省の方針により、地方出身の中卒者用の教育コースが 2017 年度から廃止となるため、奨学金の対象者は削減する方針です。

### ■ 元保育士による技術指導ボランティア

元保育士の荒川智子氏は、国立幼稚園教員養成校で 2001 年から毎年、ボランティアで保育技術指導を行なっています。ここ数年は、5 月のゴールデンウィークを含め 2 週間現地に滞在し、学生を指導。2016 年度は 4 月 22 日から 5 月 3 日まで滞りました。エファジャパンでは、練馬区職員労働組合からの寄付と併せて、活動費を支援しました。



多くの訓練生が荒川氏（手前）の授業に聞き入る

### カンボジア事業の今後

公教育が少しずつ普及してきたプレアビビア州の国境地帯ですが、様々な負因を背負った子ども達は、SCADP の支援で中学までは卒業できても、高校進学を夢をかなえることは非常に困難で、16 歳になると否が応でも社会に出て労働に従事しなければなりません。彼らが自信を持って社会に参加し、自分なりの工夫で生活を向上させていけるよう、今後エファジャパンはプレアビビア児童養護施設の子供達に向けたライフスキルトレーニングを充実させていきます。

# 国内事業

## 集会・イベント

### ■自治労第 89 回定期大会 (8/25 ~ 26・長崎)

長崎県長崎市で開催された自治労第 89 回定期大会に、エファジャパンから伊藤理事長、植本副理事長、ハンソン顧問、大島・小宮新旧事務局長が参加し、日頃、支援いただいている会員・寄付者の皆様にご挨拶させていただきました。ブースでは、エファジャパンの活動紹介パネルの展示のほか、ベトナム、ラオス、カンボジアで貧困家庭や障がい者を支援する団体が製作したグッズ

を販売し、沢山の方にご購入いただきました。

### ■その他集会・イベント

下記集会で活動紹介パネルの展示とエファグッズの販売にご協力いただきました。

- ・自治労大分県本部定期大会 (9/15 ~ 16)
- ・自治労熊本県本部女性部定期大会 (9/24)
- ・自治労滋賀県本部定期大会 (9/27)
- ・自治労大分県本部臨時大会 (2/10)

## 書き損じハガキ・古本募金

### ■書き損じハガキ収集

2016 年度 (2016 年 4 月 ~ 2017 年 3 月) にご寄付いただいた書き損じハガキの合計は、延べ 109 件、ハガキ総数 13,927 枚となりました。同時にご寄付いただいた未使用切手を交換手数料として使用させていただき、郵便局でハガキを切手に交換した結果、額面 704,265 円となりました。また、2016 年度は多くのテレホンカード等プリペイドカードのご寄付もいただき、換金後 293,249 円になりました。たくさんのご協力誠にありがとうございました。切手は一部を事務局の通信費として取り置く他は全て換金し、プリペイドカードの金額と合わせて 2017 年度中にベトナム、ラオス、カンボジアへの支援に役立ちます。

2016 年度中に実施した書き損じハガキ等の資金 (2015 年度中にご寄付いただいたもの) による支援は、ベトナム・ハイフォン市にある障がい児クラブ (教室)

で使うパソコンおよびクラブに通う子ども達への絵本や文房具の寄贈、ラオス・フアパン県ブアムガム村小学校の学校図書室へ図書の寄贈、カンボジア・プレアビヒア州の児童保護施設で暮らす子ども達に通学用の制服や学用品の寄贈を行ないました。詳しくは各国の事業報告ページか、エファジャパン HP をご覧ください。

### ■古本リサイクル募金-エファジャパンきしやぼん-

古本を買い取り販売する嵯峨野株式会社と提携し、エファジャパンを寄付先に指定すると古本の買取金が直接エファジャパンへ寄付される古本募金を実施しています。募金は古本を売った方からの寄付として入金されますのでエファジャパンから寄付金受領証明書を発行し、税制優遇を受ける際の寄付額に合算できます。2016 年度は 164,032 円のご協力をいただきました。エファジャパンの活動資金の一部として大切にに使わせていただきます。

### まちがえちゃったハガキにも できることがある

書き損じハガキや余ったハガキを寄付してください

ベトナム、ラオス、カンボジアの子ども達の支援に役立ちます!

■集めるもの  
・未使用の郵便ハガキ、未使用の切手  
・商品券、未使用のテレホンカード  
※ハガキは郵便局で切手に交換して頂きます。郵便物へ貼り込むまでの間、ハガキに貼られた切手は郵便局で回収させていただきます。

■送付先  
〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-2  
九段宝生ビル3F  
特定非営利活動法人 エファジャパン

過去の支援実績は  
エファジャパンHPで!

### 古本でリサイクル募金!

読み終わった本でエファジャパンに募金しませんか?

古書買取店、嵯峨野文庫へ古本を送付すると、買取価格をそのままエファジャパンに寄付することができます。

■専用申込書を同封するだけ! ロガのHPのQRコード、嵯峨野文庫のHPからWEB申込みから24時間受け付け、申込書も不要! 集積の頻度設定もできます。

■古本、雑誌、CD、ゲームなど、5点以上で送料無料  
(送料に限りません) ※送料以外に送料の場合は別途お見積りいたします。

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-2 九段宝生ビル3F  
Tel: 03-3263-0337 Fax: 03-3263-0338  
E-mail: info@efa-japan.org  
URL: http://www.efa-japan.org

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-2 九段宝生ビル3F  
Tel: 03-3263-0337 Fax: 03-3263-0338  
E-mail: info@efa-japan.org  
URL: http://www.efa-japan.org

2016 年度夏制作のポスター

### まちがえちゃった ハガキにも できることがある

東南アジアの子ども達を支援!

これまでにお実施した支援(種類)

- ベトナム  
ハイフォン市の農村ドーナスタイプにジャングルシムなどの外国産を寄贈
- ラオス  
カンパム州とパタムサイ州の山村にスクリーン印刷などの活動用具を寄贈
- カンボジア  
プレアビヒア州の児童保護施設の子供達に学習用品と制服を寄贈

※その他の活動実績はエファジャパンHPをご覧ください

集めるもの

- 未使用の官製ハガキ、未使用の切手、未使用のテレホンカード、商品券

ハガキ回収BOX

集積のグループでハガキ回収にご協力いただける方に集積BOXを届けてもらいます。ご集積の際はエファジャパンHPでご確認ください。

送付先・お問い合わせ

認定NPO法人エファジャパン  
〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-2 九段宝生ビル3F  
Tel: 03-3263-0337 Fax: 03-3263-0338  
Email info@efa-japan.org URL: http://www.efa-japan.org

2016 年度冬制作のポスター

# 国内事業

## ボランティア

毎月1回、最終木曜日にエファジャパンボランティアデー（エファボラ）を実施しています。発送物の準備、エファグッズの梱包・値札付けや在庫確認、書き損じハガキのカウントなど、月の作業をまとめてボランティアのみなさんにお手伝いいただきました。また、デザイン

ボランティアの方には書き損じハガキと古本募金のポスターデザインをご提供いただきました。さらに、今年度も企業ボランティアとしてMSD株式会社のみなさまに、ポスター発送のための準備作業にご協力いただきました。

## 広報・その他

### ■広報誌『えんぱわ』（季刊：第41号～第44号）

エファジャパン会員他支援者のみなさま、関係者、自治労各組織へ送付するほか、全国のボランティアセンター、自治体国際化協会への配布しています。

<特集>

- 第41号「ベトナムの障がい児に車いすをプレゼント」
- 第42号「カンボジア国境地帯パイロット事業が本格始動」
- 第43号「ベトナム障がい児への個別ソーシャルワーク事業」
- 第44号「ヴィエンチャン市立図書館開館10周年」（ラオス）

### ■エファ通信（メールマガジン）

月に1回、会員、パートナーその他ご希望の方に配信しています。2016年度も12回発行しました。バックナンバーはエファジャパンHPにも掲載しています。配信の登録・配信停止もエファジャパンHPから手続きしていただけます。

### ■自治労通信広告掲載

自治労中央本部が発行している自治労通信に裏面広告を掲載していただきました。

### ■自治労プレスリリース

エファジャパンの活動を1つ記事として取り上げ、自治労各県本部に「自治労プレスリリース」として配信しています。2016年度は6回実施しました。記事内容や写真等は組合の機関紙やWebサイトへの転載大歓迎です。

### ■Webページ

エファジャパン公式ホームページ（HP）のほか、Facebookページ、Youtubeページを開設しています。エファジャパンHPは2016年度にスマートフォン対応となりました。スマートフォンから閲覧していただく専用見やすいレイアウトに変換して表示します。それに伴い、携帯サイトは閉鎖となりました。

### ■ネット募金

Yahoo! ネット募金やgooddoのサイトにて募金やクリック募金のための団体ページを掲載しています。Yahoo! ネット募金では24,065円、gooddoでは4,302円のご協力をいただきました。

広報誌『えんぱわ』



エファ通信（メールマガジン）



自治労通信



# エファグッズ

エファジャパンでは、支援地で貧困家庭や障がい者の支援を行なっている市民団体が製作している雑貨をエファグッズとして販売しています。これらの団体は職業（技術）訓練と収入支援を目的としており、雑貨の売り上げが製作者の経済的自立の一助となっています。

## センター・オブ・トゥモロー

- ベトナム

事故によって障がいを負った女性レー・ミー・さんが設立した、ハノイにある民間の福祉作業所です。障がい者の職業訓練と雇用創出のため、刺繍や雑貨などの民芸品製作の訓練を行ないセンターで販売しています。製作には障害に応じて作業を分担した数人が関わっており、それぞれが収入を得ることができます。エファジャパンでは現在ある在庫で取り扱いは終了します。



## ワットタン・アーティザン・カンボジア

- カンボジア

障がいを持つ労働者による協働組合で、地雷とポリオによる障がい者技術訓練所の卒業生により組織されました。手工芸や木工彫刻などの職業訓練を行ない製品を販売することで、障がいを持つ人々の生活水準向上をめざしています。事故で腰を痛めて一定時間同じ姿勢を保つことができなくなった女性は、以前は母親と同居しながら物売りで苦しい生計を立てていましたが、この工房で働き始めてからは一人暮らしをして母親に仕送りもできるようになったと喜んでいました。



## フレンズ・インターナショナル

- ラオス

カンボジアやタイなどでも活動する国際NGOで、都市部で取り残された子どもや若者を支援しています。学校に行けない子どもを減らすため貧困家庭の親などに職業訓練し、製作された雑貨を販売しています。この職業訓練を受けキーホルダー等を作っているある家庭は、5人の子どもを含む10人家族で、両親ともに学歴が低く、定職に就けるだけの職歴も無いため、家計の足しにするため訓練を受けて雑貨を製作しています。生活は楽ではありませんが、雑貨製作の収入は助けになっており、子ども達も全員学校に通っています。



## クラバンハウス

- カンボジア

製品を作る職人の半数以上は地雷やポリオを原因とする障がい者で、プノンペン周辺の農村に住むシルクやコットン製品の織り手や縫製の職人に販路を提供しています。クラバンハウスにより高い技術を持つ障がい者が適切な収入と、美しい製品を国内外の広いマーケットで販売する機会を得ています。職人の一人で、3児の母親である38歳の女性はポリオで足が不自由になりました。10年以上前から、クラバンハウスに織物を買ってもらうことで生計の足しにしています。



### 【収支】

収入	エファグッズ	157,700 円	支出 (仕入、送料、包装用品等)	172,715 円
	自治労布袋 (在庫分販売)	36,000 円		
収入合計		193,700 円 - ①	支出合計	172,715 円 - ②
		利益 (①-②) … 20,985 円		

# 会計資料

## 2016年度決算

### 貸借対照表

特定非営利活動法人エファジャパン  
全事業所

[税込] (単位:円)  
2017年 3月31日 現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		未払金	304,471
現金	206,273	前受金	56,000
一般会計	(155,651)	預り金	105,430
収益事業	(50,622)	雇用保険	(47,580)
普通預金	19,825,566	源泉所得税	(57,850)
中央労働金庫	(6,587,090)	未払法人税等	70,000
三菱東京UFJ	(12,445,211)	流動負債計	535,901
ラオス外貨預金	(16,335)	<b>【固定負債】</b>	
ベトナム外貨預金	(14,929)	退職給付引当金	4,901,300
三菱東京UFJ (収益)	(760,091)	固定負債計	4,901,300
カンボジア外貨預金1	(788)	<b>負債合計</b>	<b>5,437,201</b>
カンボジア外貨預金2	(1,122)	<b>正味財産の部</b>	
郵便振替口座	7,694,359	<b>【正味財産】</b>	
定期預金	4,901,300	前期繰越正味財産額	22,946,424
現金・預金計	32,627,498	当期正味財産増減額	8,089,029
(売上債権)		正味財産計	31,035,453
未収金	278,235	<b>正味財産合計</b>	<b>31,035,453</b>
売上債権計	278,235		
(棚卸資産)			
棚卸資産	205,439		
棚卸資産計	205,439		
(その他流動資産)			
前払費用	735,172		
仮払金	1,186,310		
その他流動資産計	1,921,482		
流動資産合計	35,032,654		
<b>【固定資産】</b>			
(投資その他の資産)			
敷金	1,440,000		
投資その他の資産計	1,440,000		
固定資産合計	1,440,000		
<b>資産合計</b>	<b>36,472,654</b>	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>36,472,654</b>

## 活動計算書

特定非営利活動法人エファジャパン  
全事業所

[税込] (単位: 円)  
自 2016年 4月 1日 至 2017年 3月31日

【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	1,536,000	
シニア会員受取会費	264,000	
賛助会員受取会費	300,000	
団体賛助会員受取会費	1,900,000	
【受取寄付金】		
受取寄付金	50,658,515	
【受取助成金等】		
受取助成金	2,521,800	
【事業収益】		
エファグッズ・ベトナム	25,000	
エファグッズ・カンボジア	63,500	
エファグッズ・ラオス	69,200	
ベトナム布袋	36,000	
【その他収益】		
受取 利息	617	
雑収入	4,702	
経常収益 計		57,379,334
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
給料 手当(事業)	11,576,883	
通 勤 費(事業)	200,278	
法定福利費(事業)	1,441,881	
福利厚生費(事業)	139,400	
人件費 計	13,358,442	
(その他経費)		
売上 原価	157,846	
リース料 (事業)	136,080	
プロジェクト費 (事業)	12,032,220	
広報費 (事業)	457,503	
印刷製本費(事業)	246,455	
会 議 費(事業)	79,231	
新聞図書費(事業)	4,860	
旅費交通費(事業)	3,362,404	
車 両 費(事業)	13,920	
通信運搬費(事業)	213,480	
消耗品 費(事業)	332,923	
水道光熱費(事業)	284,344	
地代 家賃(事業)	2,574,914	
保 険 料(事業)	72,202	
諸 会 費(事業)	101,862	
交 際 費(事業)	23,188	
研 修 費(事業)	3,000	
支払手数料(事業)	123,374	
支払報酬料(事業)	126,700	
為替 差損(事業)	34,668	
雑 費(事業)	938	
その他経費 計	20,382,112	
収益事業費	14,869	
事業費 計		33,755,423

# 活動計算書

特定非営利活動法人エフアジヤパン  
全事業所

[税込] (単位: 円)

自 2016年 4月 1日 至 2017年 3月31日

【管理費】		
(人件費)		
給料 手当	7,932,471	
退職給付費用	1,689,800	
旅費交通費	221,678	
法定福利費	1,304,811	
福利厚生費	40,164	
人件費 計	<u>11,188,924</u>	
(その他経費)		
印刷製本費	173,648	
会 議 費	22,767	
旅費交通費	546,184	
通信運搬費	331,985	
消耗品費	169,045	
水道光熱費	121,862	
地代 家賃	972,000	
広告宣伝費	1,115,261	
理事会運営費	175,931	
新聞図書費	648	
保 險 料	14,000	
諸 会 費	10,800	
研 修 費	1,000	
リース料	58,320	
租税 公課	1,200	
支払手数料	223,570	
雑 費	4,320	
その他経費計	<u>3,942,541</u>	
管理費 計		<u>15,131,465</u>
経常費用 計		<u>48,886,888</u>
当期経常増減額		8,492,446
【経常外収益】		
経常外収益 計		0
【経常外費用】		
助成金払戻損失		<u>333,417</u>
経常外費用 計		<u>333,417</u>
税引前当期正味財産増減額		8,159,029
法人税、住民税及び事業税		70,000
当期正味財産 増減額		8,089,029
前期繰越正味財産額		<u>22,946,424</u>
次期繰越正味財産額		<u>31,035,453</u>

## 2016年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人エファジャパン

## 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日策定 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

## (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は法定評価方法によっています。

## (2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金:

職員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末法人都合要支給額により計上しています。

## 2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科目	定款第5条第1項に係る事業 (A)			定款第5条第2 項に係る事業 (B)	定款第5条第3項 に係る事業 (C)		事業部門計 (A)+(B)+(C) =(D)	管理部門 (E)	合計 (D+E)
	ベトナム事業	カンボジア事業	ラオス事業	緊急支援	国内事業	収益事業			
<b>I. 経常収益</b>									
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	4,000,000	4,000,000
2. 受取寄付金	1,200,000	6,181,447	10,970,400	0	0	0	18,351,847	32,306,668	50,658,515
3. 受取助成金等	900,000	826,000	795,800	0	0	0	2,521,800	0	2,521,800
4. 事業収益	0	0	0	0	0	193,700	193,700	0	193,700
5. その他収益	0	0	0	0	0	0	0	5,319	5,319
経常収益 計	2,100,000	7,007,447	11,766,200	0	0	193,700	21,067,347	36,311,987	57,379,334
<b>II. 経常費用</b>									
<b>1. 人件費</b>									
給料手当	3,369,119	1,944,502	2,311,147	0	3,952,115	0	11,576,883	7,932,471	19,509,354
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	1,689,800	1,689,800
旅費交通費(通勤費)	29,900	53,645	10,831	0	105,902	0	200,278	221,678	421,956
法定福利費	474,005	169,676	224,775	0	573,425	0	1,441,881	1,304,811	2,746,692
福利厚生費	32,700	68,750	37,950	0	0	0	139,400	40,164	179,564
人件費 計	3,905,724	2,236,573	2,584,703	0	4,631,442	0	13,358,442	11,188,924	24,547,366
<b>2. その他経費</b>									
仕入高(売上原価)						157,846	157,846	0	157,846
プロジェクト費	2,993,458	2,826,823	6,211,939	0	0	0	12,032,220	0	12,032,220
広報費	0	0	0	0	457,503	0	457,503	0	457,503
印刷製本費	0	2,494	0	0	243,961	0	246,455	173,648	420,103
会議費	16,156	4,994	58,081	0	0	0	79,231	22,767	101,998
新聞図書費	1,836	3,024	0	0	0	0	4,860	648	5,508
旅費交通費	670,125	1,587,616	1,102,223	0	2,440	320	3,362,724	546,184	3,908,908
車両費	0	0	13,920	0	0	0	13,920	0	13,920
通信運搬費	46,944	74,947	91,589	0	0	13,370	226,850	331,985	558,835
消耗品費	24,141	184,971	123,811	0	0	1,179	334,102	169,045	503,147
水道光熱費	94,782	94,781	94,781	0	0	0	284,344	121,862	406,206
地代家賃	886,075	932,839	756,000	0	0	0	2,574,914	972,000	3,546,914
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	1,115,261	1,115,261
理事会運営費	0	0	0	0	0	0	0	175,931	175,931
保険料	0	26,425	45,777	0	0	0	72,202	14,000	86,202
諸会費	0	0	1,862	0	100,000	0	101,862	10,800	112,662
交際費	12,704	2,675	7,809	0	0	0	23,188	0	23,188
研修費	0	0	3,000	0	0	0	3,000	1,000	4,000
リース料	45,360	45,360	45,360	0	0	0	136,080	58,320	194,400
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	1,200	1,200
支払手数料	27,840	66,025	26,917	0	2,592	0	123,374	223,570	346,944
支払報酬料	0	126,700	0	0	0	0	126,700	0	126,700
為替差損	11,556	11,556	11,556	0	0	0	34,668	0	34,668
雑費	205	733	0	0	0	0	938	4,320	5,258
その他経費 計	4,831,182	5,991,963	8,594,625	0	806,496	172,715	20,396,981	3,942,541	24,339,522
経常費用 計	8,736,906	8,228,536	11,179,328	0	5,437,938	172,715	33,755,423	15,131,465	48,886,888
当期経常増減額	△ 6,636,906	△ 1,221,089	586,872	0	△ 5,437,938	20,985	△ 12,688,076	21,180,522	8,492,446

## 3. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

## (1) 事業費と管理費の按分方法

・共通する経費のうち、給料手当、法定福利費、旅費交通費(人件費分)については、従事割合に基づき按分しています。

・共通する経費のうち、地代家賃、水道光熱費、リース料については、総額の30%を管理費に計上、70%を事業費(ベトナム、ラオス、カンボジアの3か国で3等分)に計上しています。

# 財 産 目 録

特定非営利活動法人エファジャパン  
全事業所

[税込] (単位: 円)  
2017年 3月31日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)

現 金	206,273
一般会計	(155,651)
収益事業	(50,622)
普通 預金	19,825,566
中央労働金庫	(6,587,090)
三菱東京UFJ	(12,445,211)
ラオス外貨預金	(16,335)
ベトナム外貨預金	(14,929)
三菱東京UFJ (収益)	(760,091)
カンボジア外貨預金 1	(788)
カンボジア外貨預金 2	(1,122)
郵便振替口座	7,694,359
定期 預金	4,901,300
現金・預金 計	<u>32,627,498</u>

(売上債権)

未 収 金	278,235
売上債権 計	<u>278,235</u>

(棚卸資産)

棚卸 資産	205,439
棚卸資産 計	<u>205,439</u>

(その他流動資産)

前払 費用	735,172
仮 払 金	1,186,310
その他流動資産 計	<u>1,921,482</u>

流動資産合計

35,032,654

### 【固定資産】

(投資その他の資産)

敷 金	1,440,000
投資その他の資産 計	<u>1,440,000</u>

固定資産合計

1,440,000

資産の部 合計

36,472,654

## 《負債の部》

### 【流動負債】

未 払 金	304,471
前 受 金	56,000
預 り 金	105,430
雇用保険	(47,580)
源泉所得税	(57,850)
未払法人税等	70,000
流動負債 計	<u>535,901</u>

### 【固定負債】

退職給付引当金	4,901,300
固定負債 計	<u>4,901,300</u>

負債の部 合計

4,901,300

5,437,201

正味財産

31,035,453

## 2017 年度予算

2017年4月1日から2018年3月31日まで

特定非営利活動法人 エファジャパン

(単位:円)

科 目	予 算 額		備 考	2016年度決算
<b>収入の部</b>				
<b>会費</b>		4,506,000		
正会員	1,716,000		¥12,000×143名	1,536,000
シニア会員	480,000		¥6,000×80名	264,000
賛助会員(個人)	310,000		¥10,000×31口	300,000
賛助会員(団体)	2,000,000		¥50,000×40口	1,900,000
<b>寄付金</b>		36,122,000		
パートナー(個人)	222,000		¥3,000×74口	255,000
パートナー(団体)	1,200,000		¥20,000×60口	1,160,000
ベトナム指定	1,000,000			1,200,000
ラオス指定	1,500,000			970,400
カンボジア指定	1,500,000			6,181,447
タイ指定				0
一般(無指定)	30,700,000		2017年度交付金など	40,891,668
緊急支援	0			0
<b>助成金など</b>		2,580,000		
助成金	2,580,000		連合愛のキャンパなど	2,521,800
補助金	0			0
<b>事業収益</b>		150,000		
エファグッズ	150,000			193,700
イベント	0			
<b>受取利息</b>				617
<b>雑収入</b>				4,702
<b>当期収入合計</b>		<b>43,358,000</b>		<b>57,379,334</b>

科 目	予 算 額		2016年度決算
<b>支出の部</b>			
<b>事業費</b>			
海外事業		28,846,000	
ベトナム	7,077,000		8,771,806
ラオス	13,554,200		11,226,780
カンボジア	8,214,800		8,269,362
タイ	0		0
緊急援助	0		0
国内事業		5,550,300	5,452,807
為替差損			34,668
<b>事業費合計</b>		34,396,300	33,755,423
<b>管理費</b>			
人件費		9,734,000	
給料手当	7,420,000		7,932,471
退職給付費用	464,000		1,689,800
法定福利費	1,290,000		1,304,811
福利厚生費	50,000		40,164
旅費交通費	510,000		221,678
その他経費		3,233,600	
地代家賃	972,000		972,000
水道光熱費	140,000		121,862
旅費交通費	200,000		546,184
通信運搬費	10,800		331,985
消耗品費	200,000		169,045
理事会運営費	100,000		175,931
広告宣伝費	760,000		1,115,261
印刷費	172,000		173,648
リース料	60,000		58,320
修繕費	10,000		0
支払手数料	250,000		223,570
租税公課	3,000		1,200
研修費	200,000		1,000
会議費	51,000		22,767
新聞図書費	10,000		648
諸会費	10,800		10,800
業務委託費	0		0
保険料	14,000		14,000
雑費	0		4,320
法人税等	70,000		70,000
<b>管理費合計</b>		12,967,600	15,201,465
<b>当期支出合計</b>		47,363,900	48,956,888
<b>当期収支差額</b>		-4,005,900	

特定非営利活動法人エファジャパン 2016年度年次報告書

発行 特定非営利活動法人エファジャパン 2017年7月24日

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-2 九段宝生ビル3階

電話 03-3263-0337 FAX 03-3263-0338 E-mail info@efa-japan.org

ホームページ <http://www.efa-japan.org>



すべての人々に、<sup>ちから</sup>力を。